



会報

発行者 曾我部 國久
編集者 更科 裕
発行所 育英友の会
〒162-8412
東京都新宿区市谷本村町 10-7
電話 03 (3269) 4261

あらたな出会い！感動！今年も全国8地区で！ 2003年度 奨学生の集い

今私たちにできること

北信越地区実行委員長 中川裕輝

8月22日から24日まで2泊3日の日程で北信越地区奨学生の集いを実施いたしました。

集いは講演会が1日目にあり、日本育英会会長の加藤秀俊様より「世界のなかの日本語」という演題のもとご講演いただきました。言葉とは何か、世界の言語、母語と外語（母国語と外国語ではない）、日本語の将来、分かりやすい表現のためになどの点から、わかりやすいお話をいただきました。参加奨学生から質問が相次ぎ、予定時間を20分ほどオーバーするほどありあるものになりました。

ボランティア活動では能登青年の家近くの柴垣海岸でゴミ拾いを行い、多くのゴミを集めました。下見に行ったときは、何もゴミが見えず、ボランティア活動になるのかと心配？したのですが、実はゴミは砂に薄く覆われていただけで、ほんの少し砂を掘ると（掘るといってもなく、はらう程度）そこにはタバコの吸殻やスナック菓子の袋など、様々なゴミがありました。少し少なめに用意していたゴミ袋はすぐに満杯になり、足りないくらいでした。中には漂着したものとは考えられない、意図的に投棄されたゴミもあり、残念な気持ちになりました。この活動を通して、ゴミ問題、環境問題を改めて認識するとともに、人間のモラルについても考えるよいきっかけになりました。

参加者の感想文や終了時の声を聞くと、「自分にとって非常に有意義なものであったし、何より楽しく、充実した時間を過ごすことができた。」というものが多くあり、内容としては成功であったと思っています。

この奨学生の集いは様々な意味で魅力と価値のあるものであると思います。実施するほうにも限界というか、様々な制約も見えてきました。改善していく点は多々あるかもしれませんが、しかし、参加奨学生の声を聞く限り、続けられるものなら続けていきたいと感じました。まさに、「今私たちにできること」なので、

「九州地区奨学生の集い」報告

九州地区実行委員長 門野 秀一

九州地区奨学生の集いは8月15日から3日間、国立阿蘇青年の家に九州・沖縄各県より45名の奨学生・留学生が集い、開催されました。

初日、日本育英会・大浦理事よりご挨拶をいただいた開会式に続く親睦会、スポーツ交歓会では早くもうち解けた雰囲気になりました。

2日目は熊本県在住の岩本良子さんによる講演会を行い、氏の障害を持ちながらも前向きに挑戦する生き方は皆の心に響く素晴らしいものでした。続く「大人になるってどういうこと？」をメインテーマにした分科会別討論会では、現在、未来の自分の生き方を見つめ、社会とどう関わって生きていくのか、活発な意見交換をおこない自己啓発につなげました。そして夜のキャンドルの集いでは班別の出し物「スタンツ」やレク・ダンスに盛り上がり、最後に全員で握手をして友情を確かめました。

最終日、「楽しかった」「友の会の活動をしてみたい」等うれしい意見をたくさんいただきました。事前準備の方法等実行委員会として改善すべき点もありますが、収穫の多い「奨学生の集い」であったと感じています。参加者の皆さんにはこの出会いを大切に、これからの人生に役立てて頂きたいと思っております。

北信越地区の集いで日本育英会加藤会長の講演



「奨学生の集い」の感想

素敵なハーモニー

(東北地区) 仙台大学 才門 輝

こんな感動は初めて体験した。初めて出会った仲間たちと一つになれた。友情という、かけがえのない財産を得ることができた。普段出会うことのできない人たちとの交流を通して、自分とは異なった考え方や文化に触れることができた。「奨学生の集い」に参加できたことを幸運に思う。

私にとって、友達作りは特技だ。しかし、今回の集いで久しぶりに「どうして良いか分からない」という歯がゆさや緊張感を味わった。実行委員の方々に、力強いサポートをいただき、それを乗り越えることができた。自信になった。今後の人生に活かせると確信している。この思い出を一生忘れることはできないだろう。

(東北地区の集いでのスナップ)



人との出会い

(東海地区) 1班 平林直子

普段、大学生活で会うことのできない、幅広い年齢層の人達と交流できる集いは、とても学ぶことが多かった。

1人1人の個性も強く、またその個性がぶつかり合うことなく、周りの人にいい刺激を与えていたように思う。

2泊3日という非常に短い時間であったのにも関わらず、非常に濃い、充実した時間を過ごすことができた。ここで学んだこと、吸収したこと、これからの生活の中で生かしていけたらいいと思う。自分の成長をわずかながらにも感じられた集いになった。

「奨学生の集い」に参加して」

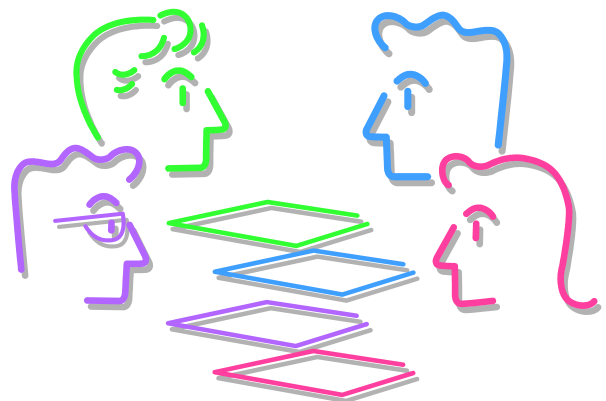
(関東地区) 7班 大洞壮史

僕は今、この「奨学生の集い」に参加出来て本当に良かったと思っている。今回の「集い」のテーマは「変えない自分、変えたい自分」だったが、この2泊3日の短い間で明確な答えを出すことが出来なかったかも知れないが、この「集い」をきっかけに自分を見つめ直して行こうと思う。

僕の中で一番の収穫だったことは、人の話を聞いたことより、自分の話をすることが出来たことだ。僕は今までどちらかという人の話を聞く方が多かったので、この「集い」では聞くことだけでなく、自分から話をした。すると今まで気がつかなかった、自分のいい所悪い所が見えてきた。例えば自分は一時期やりたいことを経済的な理由で断念したりして、自分のことをすごい不幸だと思っていた。しかし、他の人と話をすると、自分だけじゃない、皆それぞれに悩みを持って生きているんだ、ということに気付いた。それでも皆は明るく、前向きに生きていて、これは見習わねばと思った。

また2つめの収穫として、多くの人と友達になれたことがよかった。僕は身の回りに結構多くの友達がいるが、なんでも相談出来る友達というのがいなかった。でも、ここでは、班の人たちや同じ部屋の人など、自分の本音を聴いてくれる仲間が沢山いた。ここで出来た友達は本当に大切にしていきたい。

最後になりましたが、こんなにも素晴らしい「集い」を計画して頂いたスタッフの皆さん、そしてこんなにも有意義な時間を共に作り出してくれた参加者の皆さん、本当にお世話になりました。またどこかで再会したい。来年も参加するぞ!!



支部紹介コーナー

東北支部

みなさんこんにちは。東北支部です。運営委員の平均年齢は20代前半と若く、パワフルな活動をしています。支部の下に各県単位（現在、山形県は残念ながらありません 募集中です）で運営しています。

今年度の奨学生の集いは、初めて北海道と合同で実施しました。幅広い地域から幅広い年齢層の学生（中には実行委員より年上も！）間で充実した活動をしました。特に「マイムマイムねぶたバージョン」は全国にブームを巻き起こしつつあります。みなさんも「マイムマイム~~、マイムベッサッソ」のフレーズのところでハネト（ねぶた祭りではねながら踊る人たち）になって「ラッセラー」のかけ声で盛り上がってみてください。絶対楽しいですよ。

集い終了後、各県で再会の集い等の行事をしています。なべっこあり芋煮ありバーベキューありとアウトドアを楽しんでいます。（下の写真は岩手の集いのものです。参加者45名ですごく盛り上がりました）



これからは、特に日本海側では雪と氷の世界になってしまいます。でも、東北支部ではスキーやスケートを織り交ぜた行事を企画しています。クリスマス会や卒業生を送る集いなど冬に負けない宿泊行事もあります。

他の支部からの参加も大歓迎です。ホームページの掲示板にも書き込みをお待ちしています。

（文責：東北支部理事 工藤卓哉）

各支部ホームページアドレス

| | |
|-------|---|
| 北海道支部 | http://plaza2.mbn.or.jp/~Section_G/ikuei/index.html |
| 東北支部 | http://www5b.biglobe.ne.jp/~kudotaku/index.htm |
| 関東支部 | http://www.akasisin.org/~itomo/ |
| 東海支部 | http://www3.tokai.or.jp/andog-anvitz/ |
| 北信越支部 | http://www.nice-tv.jp/~t-y0921/ |
| 近畿支部 | http://www004.upp.so-net.ne.jp/ikinki |
| 中国支部 | http://www2.justnet.ne.jp/~amatsukawa/tomotori/ikuei.htm |
| 四国支部 | http://www006.upp.so-net.ne.jp/ikueishikoku/ |
| 九州支部 | http://ww5.enjoy.ne.jp/~aimi-h/kyushu.html |

育英友の会ホームページ <http://www2u.biglobe.ne.jp/~itomo/index.htm>

大会報告

2003年5月24日(土)～25日(日) 日本育英会会議室において大会が開催されました

2002年度活動報告

1. 総務関係
 - (1) 大会・理事会の開催
 - (2) 新入会員に「礼状」、「育英」、「会報」を発送
2002年度入会者数 3,334名
2. 事業関係
 - (1) 奨学生の集いを日本育英会と共同で開催
 - (2) 入学支度金融資 2003年入学者より休止決定
 - (3) 宿泊施設との契約(48施設)
3. 広報関係
 - (1) 会報発行 96号(5/30) 97号(10/30)
 - (2) 育英友の会賞 チャレンジ 21 最優秀者3名
 - (3) 各支部の活動状況、支部報発行状況を報告
4. 財務関係
2002年度決算報告

2003年度活動計画

1. 総務関係
 - (1) 規程の見直しの推進
 - (2) 学校訪問の実施
 - (3) 入会方法の検討
2. 事業関係
 - (1) 2003年度「奨学生の集い」の実施
 - (2) 国際交流フォーラムへの協力
 - (3) 入学支度金融資休止に伴う後処理
 - (4) 宿泊施設との契約
3. 広報関係
 - (1) 会報の発行
 - (2) 支部報の発行
4. 財務関係
 - (1) 2003年度予算案
 - (2) 2003年度支部配分金配分基準

育英友の会ホームページ

育英友の会の情報を満載したホームページをオープンしています。活動の情報源にご利用下さい。

<http://www2u.biglobe.ne.jp/~itomo/index.htm>

連絡費の納入方法

住所・氏名・電話番号を明記のうえ、下記のどちらかの方法でお支払いください。

連絡費 1,000円(2年分)

連絡費の支払方法

(1) 1,000円分の切手を(左下)に郵送

(2) 郵便振替にて

「00150-4-86889 育英友の会」まで

住所氏名の変更について

最近、「会報」が宛先不明で返送されてくるケースが増えています。皆様のお手元まで「会報」を正確にお届けするため、以下の場合には、すみやかにご連絡ください。

- ・転居をされる場合
- ・改姓をされる場合
- ・封筒表記の住所が正しくない場合

右の変更届をコピーして、ハガキ等に添付のうえ、下記まで郵送願います。

〒162-8412 東京都新宿区市谷本村町 10-7
日本育英会広報課内
育英友の会事務局

住所氏名変更届

| | |
|------------|------------------|
| 氏名 (旧姓) | |
| 旧住所 | 〒 TEL () |
| 新住所 | 〒 TEL () |